日本初!災害時、いざという時に直ぐに2人掛けベンチが4畳の空間に変形

彩たたみシリーズ・第2弾「災害用畳ベンチ」を開発

座面は特殊たたみ(8枚重ね)・側面は強化ダンボールで作成



■彩たたみ第2弾「災害用畳ベンチ」

■ベンチが4畳の空間に変形

埼玉県さいたま市で平成17年 4 月に設立した協同組合埼玉県畳協会(理事長: 柿沼 日出美 かきぬま ひでみ)と申します。当組合は、県内27社の 畳業者で構成された団体で、県内を中心とした畳の公共工事の受注や、資材の 共同購買、研修会の実施、被災地への支援、並びに新商品開発を行っております。昨年度は高齢化社会へ向けて組合で衝撃緩和畳床を使用した介護用畳の開発を行い「彩たたみ(いろどりたたみ)」として販売を行いました。

近年、夏場を中心に熊本豪雨や台風、または地震など災害時における避難所の活用が注目されており、ダンボールを活用したパーテーションやベッドなどが登場しております。インターネットでのアンケートによると、いざ避難が必要になったら避難所に希望することのトップは「男女別トイレや更衣室」の設置であり、プライバシーに配慮した空間を望まれる方が多いことがわかりました。そこで、当組合として何か協力できないか?と考えた結果、畳を活用して避難所で使用できるものを考えました。ところが、避難所に指定されている建物や役所、行政などにおいて畳そのものを保管するには専用のスペースが必要であり、その空間を確保することはなかなか難しいとのご意見を頂きました。

そこで、当組合としては災害時に直ぐに使用できるように、新たに開発をしたのが「災害用畳ベンチ」で座面は特殊たたみ(8枚重ね)・側面は強化ダンボールで作成、災害時、いざという時に直ぐに2人掛けベンチが4畳の空間に変形する畳ベンチです。来年から受注開始の予定です。

つきましては、ぜひ、貴番組・貴紙にて取材の程、宜しくお願いします。

1.【顧客ターゲット】 「地方自治体・行政など」

詳細⇒避難所に指定されている建物を管理している市役所・地方自治体など

2. 【コンセプト】 「新規性 | ×「商品 | (畳ベンチ)

普段はイスとして使用しているが、いざという時に避難所(空間)へ変形させることが可能。(避難用具としての在庫スペースは不要)

<商品サイズ>

- 畳ベンチ(横幅: 1800mm×奥行き: 650mm×高さ: 850mm)
- 避難所での空間に変形させた場合(幅:3200mm×奥行き:1800mm×高さ1800mm)

3. 【強み】(WONDER)「畳ベンチ(イス)がプライベート空間に」

詳細⇒二人がかりでイスから空間へ組み替えることができる。イスの状態では座面に8枚のたたみがあり、空間にした際には4畳の広さの畳空間ができる。 避難所の中で、何カ所かこの畳ベンチの空間があることで、服の着替えやトイレ、赤ちゃんいるお母さんのプライベート空間として使用可能。(緊急時以外でも畳空間として使用可)

4.【リリースのポイント】※従来の防災用たたみとの違い

比較基準	従来の防災用たたみ	畳ベンチ
① 使用する素材	畳のみ	畳・強化ダンボール・布
		等
② 使用例	床面に畳として平面使用	畳としてパーテーション
		付き空間での使用

③ 再利用	Δ	◎(畳ベンチとして使用)
④ 在庫スペース	必要	不要
⑤ 企業協賛	特に無し	企業名を側面などに印字

5. 【この商品を販売する理由】または【目標&夢】

昨年あたりから夏場、ゲリラ豪雨や台風の大型化、さらに今年は新型コロナウィルスにより災害時の避難所の有り方についても、様々は問題が出ております。緊急かつ迅速に対応できる防災用品として、この「畳ベンチ」は、プライベート空間の確保、そして、日本人なら誰もが安心する畳の良さ、座り心地で例え避難している間でも、心穏やかに過ごす「和空間」を避難所の中に簡単に作り出すことが可能です。また、何度も利用できることから、環境にも配慮した防災商品になると考えております。

<以下、参考資料>



■組合の沿革

- 平成17年4月 組合設立
- ・平成23年3月 東日本大震災において福島県双葉町 の避難所である 旧埼玉県立騎西高校へ約2千畳納品
- ・同年11月 宮城県石巻市の仮設住宅へ約1万畳納品
- ・令和元年10月 「彩たたみ」発売
- ■その他 (特許・表彰など)
- 経営革新計画承認(平成31年3月)

■商品概要

商品名	彩たたみシリーズ・第2弾「災害用畳ベンチ」
特徴	普段はイスとして使用しているが、いざという時に避難所(空間) へ変形させることが可能。(避難用具としての在庫スペースは不要)
発売日	2020年10月12日(月)
販売先	協同組合埼玉畳協会

販売価格

1セット20万円(税別)

<資料に関してのお問合せ先>

協同組合 埼玉県豊協会 広報担当:谷部 高史 電話:048-598-3752 FAX:048-598-3758

E-Mail: saitama-tatamin@sirius.ocn.ne.jp HPアドレス http://www.tatami-saitama.com/

住所 **〒**361-0026 埼玉県行田市大字野 755